

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～エッジで低消費電力、低コストのAIソリューションを提供～
イノベーションファンド25によるArch iTek 株式会社への投資実行について

池田泉州キャピタル株式会社（代表取締役 平松 勝己）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）等が出資する「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド25）」は、2019年12月19日付で、Arch iTek 株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役 高田 周一）に対し、投資を実行いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は本ファンドからの投資2号案件となります。

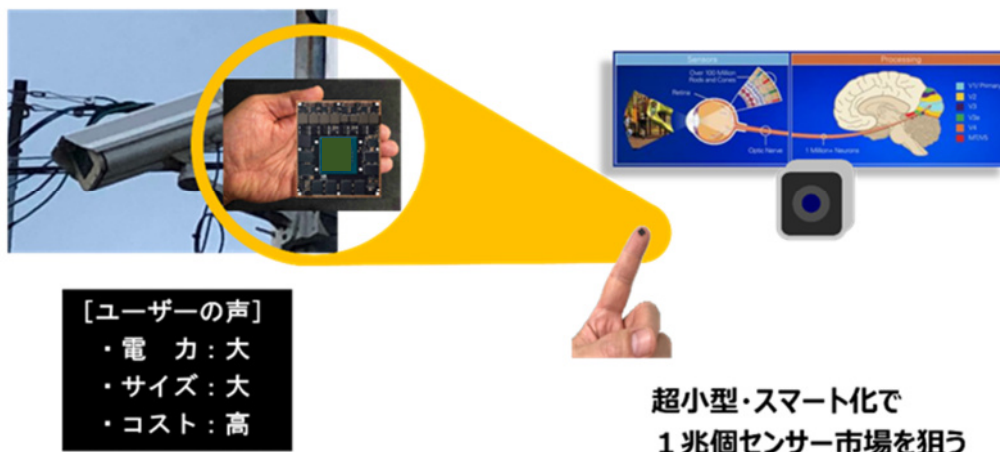
Arch iTek 株式会社は、独自に考案したアーキテクチャでAIと画像処理をコンパクト・低消費電力・低コストで実現する「エッジAIプロセッサ：alPE (Arch iTek Intelligence Pixel Engine)」を開発しております。この技術は、IoTデバイス等のエッジコンピューティング用途に最適です。世の中に1兆ユニット以上あると言われていた各種センサーの頭脳となり、柔軟なハードウェアにより様々なソリューションを低コストで供給する事ができると期待されています。

イノベーションファンド25は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、2025年大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」や「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

Arch iTek 株式会社は、独自に培った半導体技術力でAIと画像処理をコンパクト・低消費電力・低コストで実現するLSIの開発により、AIカメラ、自動運転やドローン等には不可欠なセンサー技術の革新を通じて、医療・安全監視、Mobilityなどさまざまな産業分野における技術革新の原動力となり、「すべての人の健康と住み良いまちづくり」や「AI&IoT社会の実現」への貢献が期待されます。




【開発LSIのイメージ図】

AI・画像処理エッジソリューションを提供



エッジ用途に特化したバージョン（「エッジの極み」（超低コスト・超低消費電力・極小サイズ））

【投資先概要】

社名	ArchiTek 株式会社
代表取締役	高田 周一（たかだ しゅういち）
所在地	大阪府大阪市西区北堀江 1 丁目 1 番 29 号
設立	2011 年 9 月
事業内容	アーキテクチャ開発、LSI 開発、ソフトウェア開発
Vision	日本発の技術で、グローバルマーケットでのデファクト化を目指します
SDGs の実現	  

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 （愛称：イノベーションファンド 25）
ファンド総額	設立時 12 億円（最大募集 25 億円）
有限責任組合員(LP) （1st クローズ）	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 株式会社池田泉州銀行 ➤ ロート製薬株式会社 ➤ 岩谷産業株式会社 ➤ 大阪信用保証協会 <p style="text-align: right;">※順次、追加出資を募集</p>
無限責任組合員(GP)	➤ 池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2019 年 9 月 20 日
存続期間	10 年（最大 2 年まで延長可）

【用語説明】

- ・「エッジコンピューティング」：エッジ処理とも呼ばれ、IoT デバイスが生成したデータをデータセンターやクラウドといった遠方に送るのではなく、デバイス付近で処理を行います。このコンピューティングがネットワークの「エッジ（最前線）」に近づけば、企業は重要なデータをほぼリアルタイムで分析できるようになり、IoT デバイスでのより高速かつ効率的なデータ送受信が可能になります。
- ・「AI プロセッサ」：機械学習のような AI（人工知能）技術を取り入れたデータ処理演算装置